

学校規模適正化・適正配置に関する住民説明会 実施状況をお知らせします

◇説明会の開催日・場所

【期日】平成 30 年 7 月 19 日（木）

【場所】河頭中学校

【参加者数】16 名

鹿児島市教育委員会では、平成 30 年 3 月に「鹿児島市立小学校・中学校の学校規模適正化・適正配置に関する基本方針」を策定しました。そこで、保護者や地域の皆様と学校の現状や認識を共有するため、各地域で説明会を開催しましたので地域ごとの状況をお知らせします。

【説明会の内容】

- ①基本方針の内容の説明 ②小・中学校の現状の説明 ③質疑応答・意見聴取

◇寄せられたご意見やご質問

ご意見やご質問	回答
学級数や児童生徒数などの数字だけでは測れないものがそれぞれの学校にはあると考える。その点も十分に踏まえて検討してほしい。	今後の検討にあたっては、ご指摘の点も踏まえ、保護者や地域の方々のご意見も踏まえながら検討して参りたいと考えております。
児童生徒数が減ったとしても、1クラスあたりの人数を調整し、学級数を減らさない(調整する)という方法はとれないのか。	学級の編制や教職員の数は、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」で、その標準が定められています。また、県教育委員会において定められた基準が、本市の公立義務教育諸学校でも適用されているため、鹿児島市独自で教職員等を配置することは難しい状況です。
人口増加や地域の活性化など、街づくりに関係するので、教育委員会だけでなく、関係部局と共に進めてほしい。	今後の検討にあたっては、関係部局とも連携して進めて参りたいと考えております。
適正化を進める上で、地域コミュニティとの関係はどうなるのか。	今後の検討にあたっては、地域コミュニティ活動との関連についても、保護者や地域の方々との協議しながら、進めていきたいと考えております。
スケジュールは定まっていないとのことだが、検討にどれぐらいの時間を割けるのかも分からないので、示してほしい。	今後のスケジュール等につきましては、保護者や地域の方々のご意見等も踏まえながら、検討して参りたいと考えております。

裏面へ続く

中学校の通学距離6km は長いのではないか。これまでも同じ基準で取り扱っているのか。

学校の適正配置を考える上での通学距離基準(小学校 4km、中学校 6km)は、従来と変わっていません。これは、通学時の生徒の負担などを考慮して国において基準が定められており、鹿児島市でも同様の考えに基づいています。

※すべてのご意見やご質問を掲載したものではありません。ご了承ください。

子供たちのよりよい教育環境を確保するために、皆様のご意見を伺いながら検討して参ります。

ご意見やご要望などがございましたら、右記までご連絡ください。また、説明会で使用した資料などは、市HPにも掲載していますので、ご覧ください。

鹿児島市教育委員会 (2018年10月作成)

〒892-0816 鹿児島市山下町6-1

鹿児島市教育委員会 総務課 企画調整係
(直通)099-227-1926 (FAX)099-222-8796

(Eメール) kysoumu@city.kagoshima.lg.jp

